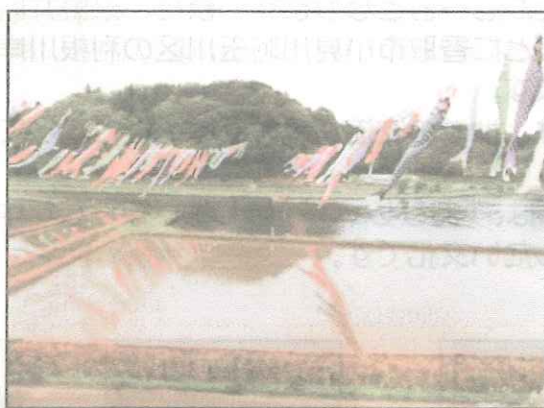


# 八都小学区地域まちづくり計画

あい×4＝八都のまち

**「であい、ふれあい  
語りあい、助けあい」**  
～笑顔あふれるほっとなまち 八都～



**【概要版】**

平成24年4月策定（平成27年4月改訂版）  
八都小学区まちづくり協議会

## ■八都小学区地域の概要

八都小学区地域は、明治 22 年市町村制が施行され、小見、川上、高野、竹之内、田部、仁良、神生、米野井の 8 村が合併し八都村となりました。

この後、昭和 29 年の町村合併により山田町となり、さらに平成 18 年の市町村合併により香取市となりました。

現在、小見区、川上区、高野区、竹之内区、田部区、米野井区と昭和 52 年に宅地開発がされた、吉野平区を含め 7 区により八都小学区となっています。

地域は、香取市の北東部に位置し、中央部を利根川支流の黒部川が流れ、「千丈ヶ谷」と呼ばれる、沖積平野の肥沃な大地が広がり、地域の 6 割ほどを水田地帯が占めており、県内でも有数の早場米生産地帯です。

近年、農業の近代化により第 2 種兼業農家が大半を占め、米価の下落により農業後継者が減少しています。

また、ガラス温室によるカーネーションなどの花卉栽培やイチゴ栽培も行われ、緑の風景を残す自然に満ちあふれた農村地帯です。

地域内各区の運営は、区組織がしっかりとしており、区長をはじめとして、各組長（隣保班長）、区民の協力により区の運営や各種行事などスムーズに行われています。

地域の行事として、毎年 7 月、地域の神社 5 社の祇園祭で神輿渡御が行われ、地域が大変盛り上がる一日となります。また、米野井区の鎮守である「戸田神社」では、子年ごとに香取市小見川阿玉川区の利根川岸まで神幸する古来からの慣わしがあります。

各神社の祭礼は、地域の交流、ふれあいの場となっており、後世への伝承保存が望まれます。

また、各地域には、「おびしゃ」をはじめ、様々な年中行事が伝承されており祭礼とともに残したい文化です。



## ■八都小学区地域まちづくり計画の役割

八都小学区まちづくり協議会では、地域の皆さんで、少子高齢化などがもたらす地域課題を見据え、子どもから高齢者までの全ての方が、将来に向けて安心に暮らせることができ、また、「この地域に住んで良かった」と思えるような誰もが誇れるまちづくりを進めるため、四つのあい（愛）を大切に温さがあふれる地域を目指して、「であい、ふれあい、語りあい、助けあい」～笑顔あふれるほっとなまち 八都～を基本理念に掲げ、分野別に目標を共有し、その目標に向けて実践していくための羅針盤として「八都小学区地域まちづくり計画」を策定しました。

### 1 策定の経過

平成 23 年

- 9月29日 八都小学区まちづくり協議会設立  
住民・団体アンケート調査実施
- 10月24日 理事会 地域まちづくり計画策定委員会設置
- 11月 9日 地区担当職員連絡会議
- 11月29日 第1回地域まちづくり計画策定委員会  
アンケート集計結果・地域の現状の報告  
課題の洗い出し 意見交換
- 12月12日 第2回地域まちづくり計画策定委員会  
事業のアイデア出し等

平成 24 年

- 1月17日 第3回地域まちづくり計画策定委員会  
事業の掘り下げ、グループ討議
- 2月17日 第4回地域まちづくり計画策定委員会  
地域まちづくり計画素案の作成
- 3月12日 理事会 地域まちづくり計画案の決定
- 4月25日 八都小学区まちづくり協議会 総会 計画の決定

平成 26 年

- 12月18日 地域まちづくり計画の見直しに係る検証・評価アンケート実施

平成 27 年

- 3月25日 八都小学区地域まちづくり協議会理事会 計画見直し(案)を  
審議・決定

### 2 役割

八都小学区地域まちづくり計画は、八都小学区まちづくり協議会が一丸となって取り組む目標や活動などを定めたものであります。

なお、計画内容が地域状況の変化を適切に反映できるよう必要に応じて見直しを行い、年度ごとに事業計画を作成し事業を実施する中で常に、時代の潮流や地域の変化等に即応した事業実施の指針となります。

### 3 計画の推進体制

八都小学区地域まちづくり計画を推進するにあたり、その実効性を高めるという観点から、区をはじめ各種活動団体、八都小学区まちづくり協議会委員及び地域住民が役割分担により、地域社会に求められている活動に自主的にチャ

レンジする実行委員会等の設置や分野別に活動に取り組む体制を整えるほか、活動組織間の事業調整を行う会議の開催、アドバイザー派遣などを行い持続的に事業展開ができるようにします。また、事業については、評価・検証を行い、次へつなげるステップとするとともに事業推進マニュアルにより円滑に進めていきます。

## ■ まちづくりについての住民の声(アンケート結果から)

### 1 世帯アンケート

世帯アンケートは1068件の回答をいただきました。八都小学区では、地区への愛着を感じている方は、80%に達しており、多くの方が地元への愛着を持っております。このことは、まちづくりを進めていくうえで、潜在的なパワーがあることが伝わり、力強い結果となっています。

地区の魅力としては、「自然が豊か」54%、「犯罪が少ない」35%、「人情がある」23%、「老後も安心して生活ができる」11%が上位であります。これは、この地区では豊かな自然環境の中で、地域の深いつながりと安心した暮らしぶりがあることがうかがわれます。一方、地域の住みづらい点としては、「交通の便がよくない」35%、「魅力ある働く場が少ない」35%、「老後の生活が不安である」32%が高い数値となっております。特に、交通関係は地域差があり、田部、吉野平は比較的高くなっております。続いて、「買い物に不便である」19%、「防災体制に不安がある」14%、「青少年育成の場が少ない」12%が上位を占めております。

地域活動の関心については、「非常に関心がある」4%、「ある程度関心がある」56%で、両方あわせると60%になり高い数値を示してします。地域活動への参加の状況は、「年に1~2日」25%、「半年に1~2日」17%が上位で、参加する場合の活動主体は、「自治会」39%、「農業関係」21%が上位を占めております。このことから、皆さん地域活動に対しての重要性の認識はあるものの、実際は、忙しさ、余裕のなさなどから活発な活動にまでには至っていないと思われれます。

次に、今後地域の活動に参加する場合の考え方としては、「友人や地域の人達、身近な人と一緒に参加できる」54%、「自分の都合にあわせて、わずかな時間で参加できる」51%、「簡単に参加できる」36%、「趣味や特技を生かせる」23%、「個人で参加できる」21%が上位を占めており、空いた時間に気軽に参加できる活動であれば、大勢の参加が見込まれるという結果となっております。

また、活動の内容については、「道路や公園などの地域の清掃活動」24%、「まちに緑や花を増やす美化活動」22%、「地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの地域ふれあい行事」19%、「防災訓練などの防災対策」17%、「お年寄りのお世話や生きがい対策などの地域の福祉活動」16%、「交通安全や見回りなどの防犯活動」15%などが上位を占めております。このことから、地域の環境や伝統行事に関心が高いことがうかがえます。

このような結果から、例えば個人で育てたプランターをシンボルロードにま

とめて設置するなど、個人で気軽にできる環境活動などは、参加する方が多くなる傾向にあると思われます。

また、特に若い世代は忙しいと言われており、地域活動の担い手として、なかなか力が発揮できない状況にあります。そのため、例えば子育て世代では、PTAの活動を地域活動に取り込むなど、日常の中から地域との接点を見出す工夫が必要であると考えられます。

## 2 団体アンケート

団体アンケートは、48 団体から回答をいただきました。地域では区の活動が主となり、実行組合、高齢者クラブ、子ども会、消防団、食生活改善グループなどの縦型（地域型）の活動があります。近年、農村環境の保全向上対策に対する取組みとして、保全会の活動が新たに加わってきました。この活動は、区の中で各種団体を繋ぐ横断的な役割を担っており、平成 23 年度に制度の改正がありました。地域に溶け込んだ活動となり引き続き取組みを行う団体もでてきています。一方、地域の横断的な組織としては、地区社協、小学校、保育園、青少年などの活動がありますが、クスター加工組合、山人などテーマを持った団体も組織されています。

これらの団体が活動する中では、全体的に人口減少と少子高齢化の影響を受けております。特に課題として、縦型組織では、会員や実際の活動者の減少など、横断的な組織では、活動費の心配や日程調整などがあります。また、団体が今後、取り組んでみたい活動として、防災防犯、地域交流、環境、健康教室、地産地消、米粉料理、里山整備などの意見があります。

協議会は、活動団体や地域住民の連携・協力を図るため、地域の総合的横断組織として、地域を繋ぐマネジメント機能も望まれます。したがって、これまでの活動団体や地域住民の皆さんの知恵を生かし、活動の意味づけやストーリー性を考え、整理することで地域との接点が深まり、地域に馴染んだ協議会活動が展開されることが期待されます。

### ※地区の主な活動団体及び分野の例（アンケート等から）

| 環境  | 生活・産業                  | 防災・防犯    | 健康・福祉     | 教育・文化       | 地域<br>コミュニティ |
|---|------------------------|----------|-----------|-------------|--------------|
| 各区（小見・吉野平・川上・高野・竹之内・田部・米野井）八都小学校・PTA、子ども会 |                        |          |           |             |              |
| 環境保全会（小見・川上・高野・竹之内・田部・米野井）                | 実行組合（小見・高野・竹之内・田部・米野井） | 消防団（第1部） | 地区社協      | 小見琴平神社芸能保存会 |              |
| 山人  | クスター加工組合               | 消防団（第2部） | 八都保育園     | 青少年相談員      |              |
|   | 米野井だけのこ                | 消防団（第3部） | 小見高齢者クラブ  |             |              |
|   | アグリライフ山田田部G            | 消防団（第6部） | よしの会      |             |              |
|   | 竹之内なかよしG               |          | 川上天寿会     |             |              |
|   | 土地改良区                  |          | 竹之内熟年クラブ  |             |              |
|   | 小見宮農組合                 |          | ねんりん      |             |              |
|   |                        |          | 田部南高齢者クラブ |             |              |
|   |                        |          | 田部北高齢者クラブ |             |              |

## ■ 地域の課題等

アンケート調査や策定委員会などでは、地域の課題や事業提案として様々な意見がでました。そのなかで主なものを分野別に整理すると次のようになります。これからのまちづくりにおいては、これらの課題の解決に向けた事業や提案等を生かした事業を展開していく必要があります。

注) 各項目の※以降は、提案や要望

|                                 |
|---------------------------------|
| <b>★環境</b>                      |
| ごみのポイ捨て対策・粗大ごみ、可燃ごみなどの不法投棄      |
| 道路周辺のごみ、雑草対策                    |
| 犬の散歩時の糞処理などのモラル対策               |
| 蛍が見えなくなった                       |
| 小学校のアルミ缶、ペットボトルキャップ集めなどのPR 不足   |
| ※                               |
| 地区での美化（花壇）運動を地区全員参加できるような体制づくり  |
| 草刈りに参加できやすい曜日の設定                |
| 花いっぱい町づくり                       |
| 黒部川を桜の名勝にするため、苗木のオーナー制度の導入      |
| ごみ集積所をボランティアで監視                 |
| 美化運動を仕事量に応じた当番制（年齢、性別なども考慮して指定） |
| 定期的に何人かのグループで、ごみ拾いや清掃活動         |
| ごみ置き場の変更（目立つ場所へ）                |
| 鶏の放し飼い対策                        |
| 道路U字溝の清掃                        |
| 地区内主要道路の整備美化                    |
| 若者が住みたいと思えるようなまちへの環境づくり         |
| 犬の糞や迷惑駐車への罰金                    |
| 環境整備対策の充実・自然の確保                 |
| <b>★生活・産業</b>                   |
| 買物対策（食料品以外）                     |
| ふれあい公園のごみ問題                     |
| 地域ショップなど活動の場の不足                 |
| ごみの不法投棄による農作業への悪影響              |

|                                   |
|-----------------------------------|
| 一家で孫まで暮らせる環境が整っていない。              |
| ※                                 |
| お見合いイベントの開催                       |
| 橘ふれあい公園をきれいにする活動                  |
| 地産地消の展開・米粉を使った料理研究                |
| 結婚問題による後継者不足の解消                   |
| 少子高齢化対策、子ども4人の方へ手当の充実             |
| 子どもが遊べる公園の充実                      |
| 就労の場の確保                           |
| 農業後継者不足対策                         |
| 水田の大規模化、田畑の宅地化、土地区画整理事業           |
| 橘公園の整備充実                          |
| 市道の拡幅                             |
| 公共施設の弾力的な活用、公共料金（農業集落排水）の値下げ      |
| 市の運営が、市街地中心方向となり、農村地域に配慮が少ない      |
| <b>★防災・防犯</b>                     |
| 防犯活動・体制が心配、地域の状況がわからない            |
| 災害が起きた時の避難対策                      |
| 勤め人が多いため、消防団活動の限界                 |
| 路上駐車、住宅密集により火災発生時の消火活動が不安         |
| 交通安全や見回りなどの防犯活動                   |
| 黒部川が決壊すると相当の水害が発生するが対策が不十分        |
| ※                                 |
| 災害時には、高齢者の安否確認など地域住民の協力体制づくり      |
| 地域住民が安全に避難できるよう自主防災組織等の設置や防災訓練の実施 |
| 有志による防犯防災のためのボランティア結成             |
| 広く明るい道路の維持管理（樹木の枝等の伐採、除草）         |
| 安全のため防犯灯や道路の照明を増やす、照明の色の変更        |
| 交通事故の防止として、自転車の歩道走行の許可            |
| 通学路の安全対策                          |
| 歩道の補修、通学路や歩道橋に監視カメラの設置など。         |
| 山田中から田部までの通学路の照明灯、ビデオカメラの設置       |

|                                      |
|--------------------------------------|
| 小見の時差式信号へ矢印信号の補助的導入                  |
| 米野井から小見モンブランまで、通学路の整備                |
| 防災放送が聞こえずらい                          |
| <b>★健康・福祉</b>                        |
| 高齢者の草刈り作業等地区活動の見直し                   |
| ※                                    |
| 高齢者向けピンポンクラブなどサークル活動の充実              |
| 買い物・通院・掃除・草取りなど年金暮らしでも安価で利用できるところの紹介 |
| 高齢者家庭の身近な相談員の設置                      |
| 高齢者達が元気に過ごせる集会・教室の開催                 |
| お年よりに子育て支援の担い手のお手伝い                  |
| 高齢者の生きがい対策                           |
| お茶のみサロンの設置                           |
| 10年間病院等に行かなかった人への褒賞                  |
| <b>★教育・文化</b>                        |
| 子どもたちが病のある人への理解不足                    |
| 運動会時の駐車場不足                           |
| ※                                    |
| 青少年のスポーツ活動の充実                        |
| 地区の祭礼の充実（踊りなど）                       |
| これまでの祭りに加えて八都地区全体で一つの祭の実施            |
| リーダーシップを取るような人の育成                    |
| 個々の意識を持つための講座、教室の開催                  |
| 子ども110番の家の適正配置                       |
| 教育の充実により人材育成を図る                      |
| 日宮神社のPR（お守りをつくる）                     |
| 町民体育大会の復活                            |
| 学校にソーラーの設置                           |
| <b>★地域コミュニティ</b>                     |
| 地区でのコミュニケーション不足                      |
| 活動団体の委員及び役員の担い手不足                    |
| 顔合わせの機会の増加                           |



|                                   |
|-----------------------------------|
| 世帯の高齢化・独居世帯の増加                    |
| 世代間のギャップが発生                       |
| 自治会に未加入世帯の存在                      |
| 地区活動へ年齢男女等問わず参加できる環境がない           |
| 活動団体の資金不足                         |
| 市町村合併後、区民同士の交流の場の減少               |
| 地区活動の情報提供不足                       |
| ※                                 |
| 意見交換機会の充実                         |
| 小学区で集まって話し合える場づくり、小学校を中心とした行事の企画  |
| 新旧住民問わず、全員が参加、話し合える場の設置           |
| 世代間交流機会の設置、年齢別に意見を聞く機会の設置         |
| 他の地区との交流機会の設置                     |
| 地域会合の活性化（御日待、御子安講）                |
| 村内交流会（バーベキュー大会）                   |
| 地区や学校のボランティア活動に対する意識の高揚           |
| 行事等のPRの充実、PR看板の設置、地域のPR           |
| 青年団等の設置                           |
| 月に1回程度ボランティアの活動を設ける               |
| 集会所を開放し有効活用                       |
| 自分達で解決、活性化するという気概や「気をつける」という認識の徹底 |
| 市長が出席した市政懇談会の開催                   |
| 区活動にご意見箱の設置                       |
| 定期的な意識調査の実施                       |
| 近所同士のたすけあい精神                      |
| 古い慣習の廃止                           |
| あいさつ運動の展開                         |

## ■ 分野別の事業推進

課題解決のため、分野別に目標や現状、展開する活動などを示したものです。

### 1 環境

#### 守ろう八都の自然 ゆたかな水と緑 四季の色

##### 【現状・将来像】

日常生活に関連した、ごみ問題や、不法投棄、ペットの糞対策、道路周辺のごみ対策などに関する課題が多く寄せられています。また、環境活動のPRが不足しているとの声があります。

地域の皆さんが住み続けたいと思えるような美しいまちを目指し、身近な環境や千丈ヶ谷、黒部川、橋ふれあい公園などの自然環境を活用しながら、地域ぐるみで環境活動に取り組むことが求められています。

| 項目名      | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|----------|--|----------|
| 環境美化保全活動 | <p>子どもから大人、高齢者までが参加した花壇づくりや各地域の環境保全会、子ども会など地域の活動団体が協力し、清掃活動や草刈り等の環境美化活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区花壇づくり、プランター設置</li> <li>・花壇めぐりラリー</li> <li>・河川水路等の除草作業</li> <li>・耕作放棄地を活用した草花等の植栽</li> <li>・ごみ捨ての防止の巡回、啓発及び清掃活動</li> <li>・標語等を掲載したごみ捨て禁止看板等の設置</li> <li>・黒部川周辺の桜の植栽など環境整備</li> <li>・ふるさとを美しくする活動 等</li> </ul> <p>【区、保全会、土地改良、市民活動団体、地域住民 等】</p> | 短期<br>継続 |
| 水と緑の交流活動 | <p>千丈ヶ谷が広がる田園風景や橋ふれあい公園など水と緑あふれる自然環境や田園空間博物館を活用し、地域住民の交流の場として水辺や里山に生息する植物、動物などの自然観察会や里山保全活動などを行う。</p> <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p>   | 短期<br>継続 |
| リサイクル活動  | <p>現在小学校などで行われているリサイクル活動の機会を増やしたり地域ぐるみでの展開になるよう充実を図る。</p> <p>【区、小学校・PTA、市民活動団体、地域住民 等】</p>   | 短期<br>継続 |

|        |  |          |
|--------|--|----------|
| 環境イベント | 環境をテーマに地域イベントを開催し交流の場を創出する。<br>・ごみゼロ運動との連携<br>リサイクルコーナー、環境講演会・コンサート、フリーマーケット等<br><br>【市民活動団体・地域住民 等】 | 短期<br>継続 |
|--------|--|----------|

## 2 生活・産業

### 共に生き 結び合う 活力あふれる 八都の里

#### 【現状・将来像】

昔のように多世代が一緒に暮らせる環境などの要望がありますが、生活スタイルの変化や就労の場や結婚問題などが影響し、少子高齢化が進行するとともに核家族化が進んでいます。また、地域の主産業である稲作は担い手の高齢化等の影響により農地流動化率は約5割に達していることなどから、将来の地域農業のあり方に対する意識の共有や地域の産業を生かしたコミュニティビジネスによる活性化が望まれています。

将来にわたって、安心して快適に暮らせるよう、身近なところから、地域の生活基盤の検討、憩いの空間や生活環境の充実を目指していくことが必要です。

| 項目名            | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|----------------|--|----------|
| 地域ショップ         | 地域内の商店の空きスペースや適所等を活用し、地域内の生産者グループや商店経営者が中心となり、食料品等の販売を行う。また、高齢者を中心とした農業生産者が野菜を持ち寄り、野菜を販売する。<br>・小規模カフェ・談話スペースの併設<br>・交通手段、スペースの確保 等<br><br>【事業者、市民活動団体、地域住民 等】 | 短期<br>継続 |
| ボランティア地域ポイント制度 | 事前に登録をしたボランティア活動に参加した方にポイントを付与し、そのポイントで、地元の商店での買い物が割引になる制度などの検討をする。<br><br>【事業者、市民活動団体、地域住民 等】   | 短期<br>継続 |
| 地域農業を考える活動     | 地域の農業の担い手の発掘・育成をするため、各地区から農業専業又は農業を事業として考えている方を選任すると同時に公募して、今後の農業の可能性や方策等について考える活動を行う。<br><br>【実行組合、事業者、農業委員 地域住民 等】   | 短期<br>継続 |
| 憩いの空間          | 橘ふれあい公園及び周辺をきれいにし、皆が集まる憩いの公  | 短期       |

|      |  |    |
|------|--|----|
| 整備活動 | 園になるような活動や整備の要望を行う。<br>【区、市民活動団体、地域住民 等】 | 継続 |
|------|--|----|

### 3 防災・防犯

#### 絆でつくろう 安心で安全に暮らせる 我がふる里

##### 【現状・将来像】

3.11 の東日本大震災の経験から防災に関する意識が強くなっており、高齢化なども踏まえ、地震や火災、黒部川の決壊、大雨時の防災・避難対策に関する心配があります。一方、地域を守っている消防団活動は、地元で働く団員が少なくなり、活動に不安があります。

今後、いつ起きるか予測のつかない大災害に対して、地域自らが迅速かつ安全に避難・行動できる体制づくりに取り組むことが求められています。また、通学の安全確保や防犯などに対しても強い関心があります。

| 項目名               | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|-------------------|--|----------|
| 防災・防犯マップ、マニュアルづくり | 市の計画などを基に、地域のハザードマップ、災害危険箇所（土砂災害等）、及び災害時対応マニュアル（地域版）の作成や子ども達の通学等の安全確保のため防犯マップを作成する。また、啓発活動を行う。<br><br>【区、消防団、市民活動団体、地域住民 等】  | 短期<br>継続 |
| 地域防災対策            | 地域活動の蓄積（コミュニティ内の信頼関係や暮らしに関する多様な情報の蓄積）とそれを引き出し継続して支えることができる総合的な地域支援の仕組みづくりを行う。<br>・地域防災会議など組織の設置及び活動<br>・地域の実態把握や安否確認体制づくり（要援護者等の名簿の作成・活用等）<br>・防災訓練、防災倉庫、講演会や防災資源（井戸等）発見事業 等<br><br>【区、小学校、PTA、消防団、地域住民 等】 | 短期<br>継続 |
| 地域安全活動            | 日常の散歩などを活用したパトロール、防犯灯の整備、交通安全指導・教室、夜警、啓発活動などにより地域の防犯活動強化や体制の整備を行う。<br><br>【区、小学校、PTA、消防団、市民活動団体、地域住民 等】  | 短期<br>継続 |

## 4 健康・福祉

### 笑顔と笑顔の助け合い 心が結ぶ 元気なまち

#### 【現状・将来像】

近年、健康に対する関心は高まっています。とりわけ高齢化社会に伴い様々な不安があります。八都小学区の高齢化率（65歳以上）は31.8%で、市の31.1%を上回り本地域に住む方の3.15人に1人の割合で65歳以上であり、この数年の間に本地域の高齢化は急速に進行し、高齢化率も約5%以上も増加しております。このような状況を踏まえて、今後は健康づくりや買い物対策、生きがい対策、コミュニケーション機会の拡充などを総合的に取り組むことが必要とされております。

| 項目名        | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|------------|--|----------|
| 高齢者健康づくり活動 | <p>高齢者に関心の高い健康教室、各種講習会や軽スポーツ教室の開催等により健康増進の機会や相互のコミュニケーションの場をつくる。</p> <p>【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地域住民 等】</p>  | 短期<br>継続 |
| 高齢者生き生き活動  | <p>高齢化が進展する中で、地域で生活支援や生きがい対策に繋がる活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯の買い物サポートやクスター加工組合などの地元団体による地域食材を活用した弁当の提供・宅配、高齢者用サロンの設置</li> <li>・還暦を迎えた方に、お祝いと地域活動の紹介等を行う還暦式の開催事業</li> <li>・黒部川や橘ふれあい公園など地域資源を活用し高齢者に配慮したウォーキングコース、ベンチ等の整備</li> <li>・植物観察、ウォーキング、空き缶拾い、昔遊び、史跡めぐりなどによる世代間交流活動</li> <li>・生活情報の提供や生きがい対策事業</li> <li>・地域公共交通などによる外出支援 等</li> </ul> <p>【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地域住民 等】</p> | 短期<br>継続 |
| 地域健康交流活動   | <p>子どもから高齢者まで、日頃の運動不足を補い、無理なく楽しく参加できる競技を設定した地区対抗のスポーツ大会の開催、高齢者と子ども会によるグランドゴルフ大会の開催、各種スポーツ大会・教室、ウォーキング大会、講演会などにより、親しく和気あいあいとして集う、健康で明るく活力のある地域づくりを推進する。</p>   | 短期<br>継続 |

|  |                                    |  |
|--|------------------------------------|--|
|  | 【区、高齢者クラブ、市民活動団体、子ども会、地区社協、地域住民 等】 |  |
|--|------------------------------------|--|

## 5 教育・文化

### あす 未来へ繋げよう 夢を<sup>まこ</sup>育む 八都の文化とまちづくり

#### 【現状・将来像】

この地域では、夏の祭礼をはじめとする地域伝統行事等が古くから盛んであります。これらの伝統は地域の方々により守られ、今日まで継承されてきました。この大切な歴史・文化を、継承に伴う負担感の軽減を図りながら、後世に引継ぐ工夫が求められています。

また、今後も地域の子どもの数は減少しますが、子どもは地域の宝という認識に立ち、地域全体で人材や資源を活用しながら教育や文化を振興することが期待されています。

| 項目名      | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|----------|--|----------|
| 地域の知恵の活用 | <p>仕事や趣味で身に付けた技術、技能や豊富な経験、知識を生かし、地域の活動並びに学習等のニーズに応えることのできる人材の情報を収集整理し、紹介や斡旋を行う。また、地域を知る活動や世代間交流などの活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人材データバンク制度</li> <li>・誰でも先生（高齢者の方だったら、竹とんぼ作り、そり作り、野菜作り、漬物作りなどの講師となる。）</li> <li>・八都を知りながら、世代間交流、子育て情報交換活動など、地域の大学のような展開を図る。</li> </ul> <p>【区、保存会、市民活動団体、地域住民 等】</p> | 短期<br>継続 |
| 地域文化の継承  | <p>祭りや伝統行事の継承と後継者の育成をするため、後継者の交流会、下座体験教室、祭りや行事の振興を図る。また、地域の歴史・資源を生かした新たなる文化活動への展開を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域伝統文化継承事業</li> <li>・子ども神輿を活用した子ども夏祭りの開催</li> <li>・ミニミニ文化祭</li> <li>・地区の集落施設を活用し、四季折々の写真や子ども達の作品等を展示する八都小学区地域博覧会の開催</li> <li>・地域行事振興事業</li> <li>・初詣で交流 等</li> </ul>                    | 短期<br>継続 |

|                |   |          |
|----------------|---|----------|
|                | 【区、小学校、保育園、市民活動団体、地域住民 等】   |          |
| 地域の歴史学習及び保護活動  | 地域の歴史を知るため、学習機会の充実、資料集の発行や環境整備、ハイキングコースの設置、保護活動を行う。<br><br>【区、市民活動団体、地域住民 等】  | 短期<br>継続 |
| 小学校等と地域の連携活動   | 地域子育て相談会や地域資源のマップづくり、オリエンテーリング、パネルディスカッション、交流事業、小学校の作文集「あぜみち」のデジタル化など、小学校や保育園等と地域が連携した活動を行う。<br><br>【小学校、PTA、保育園、高齢者クラブ、地域住民 等】 | 短期<br>継続 |
| 地域連携サークル活動等の充実 | 地域活動団体の課題の洗い出しをしながら、育成・連携・協力、発展の場づくりを進める。<br><br>【市民活動団体、地域住民 等】  | 短期<br>継続 |



## 6 地域コミュニティ

### 知恵と絆で栄<sup>さか</sup>そう あったかいまち 希望のふるさと八都

#### 【現状・将来像】

少子高齢化等の影響により、自治会や各種団体の役員等の選任や年代の差、男女の別により活動などへの負担感や不満がある一方で、隣近所をはじめ地域コミュニティの充実を望む声が多く寄せられています。

したがって区を中心とした活動は、これからも重要性が高まるものと思われませんが、今後は、無理のない範囲で一人ひとりが1つの地域貢献という発想に立ち、これまでの活動や住民自治協議会により各種団体等が連携を深めながら活動をすることで、まちづくりが充実していくものと期待されます。

| 項目名             | 事業・内容・主体等  | 時期       |
|-----------------|--|----------|
| 地域資源を生かした交流イベント | <p>地域資源を活用しながら、八都小学区住民の多くの方が交流を深めるイベント等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流会の開催</li> <li>・納涼盆踊り大会</li> <li>・橘ふれあい公園の活用</li> <li>・小学校音楽部や地元のバンド等の演奏、各サークルの発表、屋台村などを配した音楽の祭典「やつっこ祭り」の開催 等</li> </ul> <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p> | 短期<br>継続 |
| 情報発信収集活動        | <p>活動の周知PRや身近な情報を伝えるため、広報紙やホームページ、ブログ、ツイッター、案内板、啓発物資等により広報を行う。また、地域住民の意見、アイデア等の集約活動を行う。</p> <p>【区、市民活動団体、地域住民 等】</p>   | 短期<br>継続 |
| 地域まちづくり計画推進調整   | <p>持続的な事業展開をするため、公益性に加えて楽しい活動となるよう、住民自治協議会の事業調整や研修会、アドバイザー派遣事業などを行う。</p> <p>また、各事業に外部からの応援団が加わり、力や知恵を取り込めるような発想や取組みを行う。</p> <p>【部会、地域住民 等】</p>   | 短期<br>継続 |

※ 短期とは、概ね3～5年を目安に取り組むもの



## 7 事業の例

策定委員会では、事業推進をするため、グループ別に協議して、分野別に項目等の具体的な事業について、次のとおり提案を行いました。

※ 個別提案は、資料編に掲載

| グループ名<br>事業名<br>(分野別、項目名)   | 活動内容  | 効果  | 活動の主体や<br>中心人物                         |
|---|---|---|--|
| <p>■環境美化活動グループ</p> <p>■事業名<br/>花いっぱい活動、ふるさとを美しくする運動<br/>(1 環境、環境美化活動)</p>     | <p>各区ごとにプランターを配布(土、種子)<br/>年2回程度の作付<br/>配置場所：小学校・保育園・郵便局等<br/>ごみ捨て禁止看板を各区に設置<br/>看板は小学校等に標語を募集</p>                                | <p>環境の美化と子どもから高齢者まで共同で作業することで世代間の交流が深まる。<br/>ごみ捨て防止につながる。</p> | <p>子ども会、保全会、高齢者クラブ</p>                 |
| <p>■事業名<br/>八都小学校区防災会設置事業</p> <p>(3 防災・防犯、地域防災対策)</p>                         | <p>■いつ：5月～6月(防災訓練)その他、地区の事情による。<br/>■どこで：八都小(防災訓練)及び各地区集会所等<br/>■何を：区内7地区に自主防災組織の設置及び統括組織の設置、防災倉庫の設置、防災訓練の実施(区全体)及び各地区防災マップ作り</p> | <p>地域住民の実態を把握し、緊急時及び災害に備える体制づくりを行う。</p>                       | <p>地区役員及び消防団、行政危機管理担当者</p>             |
| <p>■地域安全グループ</p> <p>■事業名<br/>お散歩パトロール事業(危険箇所マップ作成含む)<br/>(3 防災・防犯、地域安全活動)</p> | <p>■いつ：通年(出来れば毎日)<br/>■どこで：各区地域(危険箇所マップコース)<br/>■何を：子ども達の登下校時に合わせ実施</p>   | <p>子ども達の登下校時の安全確保、昼間の空巢防止等の防犯、シニア世代の健康増進とコミュニティ作り</p>         | <p>各区地域の有志<br/>マップ作成時は保護者(PTA等)の参加</p> |
| <p>■事業名<br/>健康生き生き活動「高齢者を中心として」</p> <p>(4 健康・福祉、高齢者生き生き活動)</p>                | <p>■いつ：春、夏、秋、冬(豊かな地域の四季を感じながら)<br/>■どこで：橋ふれあい公園、戸田神社を始めとする寺社めぐり<br/>■なにをどうする：植物観察、ウォーキング、空缶拾い、山そうじ、竹とんぼ(昔遊び)、史跡めぐり</p>            | <p>高齢者が世代間交流を行うことにより、心も体も元気になる健康になる。</p>                      | <p>まちづくり協議会委員が中心となり声を地域住民に声をかける。</p>   |

|   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| <p>■事業名<br/>ウォーキング活動</p> <p>(4 健康・福祉、<br/>地域健康交流活動)</p>                       | <p>年2回5月中旬、10月中旬<br/>橋ふれあい公園周辺で世代<br/>間交流ウォーキング大会</p>  | <p>健康づくり、世代間交流、<br/>地域間交流</p>  | <p>区長、高齢者クラブ<br/>を中心とした実行委<br/>員会が事業計画から<br/>実施まで行う。</p>  |
| <p>■事業名<br/>地域の知恵の活用</p> <p>～誕生！八都地域大<br/>学</p> <p>(5 教育・文化<br/>地域の知恵の活用)</p> | <p>事務局の立ち上げ 5月<br/>ホームページの作成 6月<br/>教授の登録 7～8月<br/>学部の新設(歴史、地理、<br/>農業、教育、イベント<br/>学生募集→準備OK→活動</p>  | <p>「八都」を知る(子ども<br/>～高齢者)、世代間交流、<br/>子育て情報交換</p>  | <p>支援センター、小学<br/>校</p>  |
| <p>■事業名<br/>地域文化の継承</p> <p>(5 教育・文化、<br/>地域文化の継承)</p>                         | <p>■いつ：八都小学校運動会、<br/>八都保育園の夏祭り(学校<br/>との協議要)</p> <p>■どこで：八都小学校</p> <p>■何をどうする：地域の子<br/>ども神輿を運動会の昼休み<br/>等の時間を利用し、地域の<br/>祭りの良さ再認識、四季<br/>折々の写真等を掲示</p> | <p>地域間の交流、年代間の<br/>交流</p>  | <p>子ども神輿愛好会を<br/>立ち上げ主体とな<br/>り、地域に協力をい<br/>ただく。広報活動を通<br/>じて協力をいただく。</p>   |
| <p>■事業名<br/>情報発信活動</p> <p>(6 地域コミュニ<br/>ティ、情報発信収集<br/>活動)</p>                 | <p>広報誌によりまちづくり協<br/>議会の活動内容(PR、周知、<br/>募集)をお知らせする。<br/>年4回、春夏秋冬、広報誌<br/>A3版両面<br/>最初はできることから将来<br/>的→HP、PRグッズ、あぜ<br/>みち etc</p>                        | <p>まちづくり協議会の活動<br/>に対する理解(アンケート<br/>では情報不足が指摘され<br/>ている)</p> <p>①知ってもらうが一番→<br/>活動の活発化<br/>②仲間づくり<br/>③アイディアや意見の募<br/>集→双方向を繋ぐ媒体</p> | <p>公募により編集委員<br/>を組織→集まらない<br/>場合は地区推薦<br/>学生に目を向ける。<br/>メール世代でポテン<br/>シャルの高い編集委<br/>員など全般的に力を<br/>借りる。<br/>無理のない範囲か<br/>ら、業務によっては<br/>外部委託</p> |

